

Biz. Portal いよぎん **ビジネスポータル**

事業者さま向けデジタルサービスの総合プラットフォーム

サービスの詳細お申し込み方法はこちら

Better Money. Better Business.

伊予銀行
(2023年5月22日現在)

エレベーターメーカーより安くなるのはサービス品質に差があるから?

コストダウンには品質は関係ありません!
本体コストの差によるもので安全性は変わりません!

創業43年 エレベーターの保守・改修工事
愛媛メンテナンス株式会社

削りばし・煮干し・だしの素・めんつゆ・チルド商品

マルトモ

マルトモ株式会社 **マルトモ**
【本社】〒799-3192愛媛県伊予市米湊1696番地

50th
おかげさまで
創刊50周年

阿ることなく・恐れることなく

週刊 愛媛経済レポート
1973年創刊

2024年(令和6年)4月22日号 第2393号

W-harmony

道後に“みかん蛇口”専門店

23本の蛇口を設置、ジュースの飲み比べ楽しむ



会社のもみかん蛇口を店舗で設置し好評なこと

4月20日オープンを目指す。月商目標は500万円。今後、他店と連携した「みかん蛇口巡り」など相乗効果を生む取り組みも実施する構え。

同社は2018年設立。イェスローカル(旧イェイトワン)グループ(大藪崇代表)の1社で、宇和島鯛めし「丸水」や松山鯛めし「秋嘉」、缶詰専門店「Canpachi」などを運営する。

「みかん蛇口」は、柑橘生産が盛んな愛媛を県外で紹介する際の冗談話として披露され始め、そのユニークさから都市伝説として広まったと言われている。現在は、松山空港や観光施設、旅館などさまざまな施設が来訪者を楽しませようと設置。観光スポットとして親しまれている。同社は運営する飲食店を通じて、鯛めしや柑橘など、愛媛の特産の魅力を発信しているが、「エンターテインメント要素を取り入れた店舗も必要」(篠宮社長)と考えるようになった。同社のグループ

を受け、「都市伝説の体験と柑橘の魅力をとことん楽しめる専門店」(同)の出店を決めた。

店名は、都市伝説が広がり始めた昭和後半にちなみ「愛媛の食卓1970」とした。場所は松山市道後湯之町12-30の道後商店街内で、同社が運営していた店舗跡。店舗面積は約130平方メートル。店内には大人用20本と子ども用3本の蛇口が横1列に並び、来店客は入口でトレイを取り、容量60ミリのカップに自分でジュースを注ぐ。一つのトレイにカップを10個まで載せられるが、「1種類からでも購入可能」(同)とする。農家などが作ったジュースを使用。「同じ品種でも産地や搾り方で変わる味の違いを楽しんでほしい」(同)という。店内でブレンドしたジュースも提供する。価格は1杯230〜400円程度。

体験型エンタメ店舗

飲食業の(株)Wハーモニー(松山市桑原、篠宮篤志社長)は、道後商店街に愛媛の都市伝説として知られる「みかん蛇口」が体験できる専門店をオープンする。23本の蛇口を設置。生産者から仕入れた品種や産地の違うジュースが飲み比べできる。特産品の発信だけでなくエンターテインメント要素を取り入れた店舗として観光客を呼び込む。

企業の脱炭素化をサポート

太陽光発電で電力コスト削減

スマイルパワー

補助金 BCP CO2削減 活用のご相談受け付けます

株式会社 菅工務店 新居浜本社 松山事業所
☎0800-200-8678

無人ホテル 探訪

「松山大街道 HOTEL さくら」は、大街道商店街の東筋の通りに昨年9月にオープン。
 コロナが明けたが、不特定多数の人との接触を避ける人がいることと、人手不足の対応のため、常駐スタッフのいない完全無人運営となっている。



予約は楽天トラベルなどの宿泊サイトからで、支払いは事前決済のみ。予約が入ると、自動チェックインシステムから宿泊者に予約コードを送る。宿泊者は当日、ホテルのフロントにあるタブレットにコードを入力すれば、部屋番号と



開錠するための暗証番号が確認できる。



ホテルは4階建て。1階にはフロントと小料理店がある。2〜4階は客室で各階2部屋ずつ。1部屋当たりの広さは約35平方メートル。

「住むように泊まる」をコンセプトに、広いリビングルームのほか、食器・調理器具、冷蔵庫、電子レンジをそろえたキッチンなどを配置。洗濯機や掃除機も備える。最大6人まで宿泊可能。観光客だけでなく、地元の若者グループ、引越し前後の家族など多様な客層の利用があるという。

社長の Birthday

- 二宮徳仁さん(株)ウォンズ、昭和47年4月15日
- 青野力さん(青野海運(株))、昭和52年4月16日
- 山之内圭太さん(株)JAPANA NDEMIC COMPANY Y)、平成元年4月16日
- 森聡一郎さん(住吉商事(株))、昭和46年4月18日
- 田中健一さん(南海産業(株))、昭和57年4月18日
- 西下文平さん(株)共栄木材)、昭和59年4月18日
- 原電也さん(株)ハラプレックス)、昭和47年4月19日
- 河本剛さん(株)あさひファーマシー)、昭和49年4月19日
- 三宅正剛さん(川之江港湾運送(株))、昭和58年4月20日
- 池田洋一さん(株)池田喜伴商店)、昭和35年4月21日

2024年版(会社年鑑)より一部掲載

思わず行きたくなる! ひと うわさの女



百姓百品(株) 福井 美咲さん
 統括マネージャー

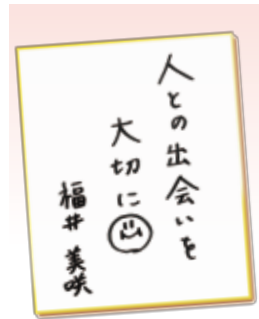


所在地: 西予市野村町野村12-15
 電話: 070-5682-6879
 営業時間: 9時15分~16時30分
 定休日: 年末年始のみ
 *広報も福井さんの仕事。インスタで百姓百品の情報を発信している。



百姓百品は、西予市野村町で野菜の生産や産直事業、障害者福祉事業などを行う。農業を柱に過疎地の活性化に取り組んできたことが認められて昨年、農林水産祭のむらづくり部門で最高位の天皇杯を受賞した。
 福井さんは2016年にパートとして入社。最初はレジ打ちをしていた。1年後に正社員になり、一昨年に管理事務全般を任されるようになった。デスク

ワークだけでなく、乙亥の里にある野村本店に出たり、配達に行ったり、イベントに出店したりと毎日忙しい。
 18年の水害では、家はぎりぎり



りセーフだったのが、会社の事務所と野村本店は浸水。「書類、パソコン、エアコン、冷蔵庫など全部だめでした」。途方に暮れながら店を片付けていると、近所の人が集まって手を貸してくれて「あらためて地域の絆を感じました」と振り返る。
 「人と会うのが好き」という福井さん。かつてしていた西予市のジオガイドをいつかまたやりたいそう。

※当コーナーにご登場いただける女性を募集しています ☎089-947-1411(うわさの女係)